

北九州市立大学は、平成28年に創立70周年を迎えます

# 青嵐

題字：阿南 惟正 前理事長筆

RIE  
The University of Kitakyushu  
Information seriran vol.36



公立大学法人

## 北九州市立大学 学報

発行日/2014年8月29日

発行元/北九州市立大学広報入試課

**特集1:「公務員研究室」開設**

**特集2:「就職支援パートナーシップ制度」を全国展開**

北九州市立大学 応援団・チアリーダー部サークル紹介

平成26年度 ひびきのキャンパス成績優秀者表彰

シリーズ北九大の挑戦1 学生サポート大作戦

北方キャンパス 瞬花祭

オープンキャンパススタッフ座談会

夏季スポーツフェスタ上位入賞チーム  
～寄りそう学生支援～ 刊行によせて



# 『公務員研究室』開設

## 「公務員研究室」とは

北九州市立大学では、将来公務員を目指す学生をサポートするため、平成26年度、公務員養成プログラムとして「**公務員研究室**」を開設しました。「**公務員研究室**」では、公務員採用試験に合格することを目的として、大学が公務員予備校と連携し、様々なサービスを提供していきます。

## 公務員採用試験の概要

公務員採用試験は、教養試験や専門試験の筆記試験があり、出題科目が多いため、早期からの学習が重要です。



## 「公務員研究室」室員のメリットについて

- ☑ 公務員採用試験に向けた効率的な学習（勉強）方法の習得
- ☑ チューター（公務員予備校講師）による週間での学習管理
- ☑ モバイル向け「eラーニングシステム」の利用
- ☑ 論文対策・面接対策など  
各講座・セミナーへの参加
- ☑ 内定者座談会への参加
- ☑ 最新の公務員試験情報の提供
- ☑ 公務員試験模試の受験割引



## 提携する公務員予備校について

平成26年度に提携する公務員予備校は、

「**資格の学校 TAC小倉校**」

## 「公務員研究室」参加の条件

- ・北九州市立大学に在籍する北方キャンパス（文系）学生（選抜試験あり）  
※「公務員研究室」参加に伴う年会費（正会員1,000円、準会員5,000円）が必要となります。
- ・次回の募集は、平成27年4月です。

## Interview

### 体験者の声



法学部 法律学科 1年  
澤 柚香さん

### ほどよい緊張感が公務員採用試験に向けてのやる気を持続させてくれる

私は、高校1年生の時に国税をテーマにしたドラマを見て、国税関係の仕事に興味を持ち、その後、銀行でのインターンを経験し、「将来は国税局に勤めたい」と思うようになりました。そのため学部選びは法学部一本に絞り、最終的に、公務員志望の学生に対する支援体制が充実している北九州市立大学を選びました。入学直後、今年から「**公務員研究室**」がスタートすることを知り、すぐに参加を決意。選抜試験を経て公務員研究室に参加することができました。公務員研究室では、週に一度の面談があり、チューターによる公務員採用試験に向けた効率的な学習方法のアドバイスや試験問題の戦略的な解き方の指導、eラーニングシステムを通じて配信された事前課題の内容解説などを受けることができます。今はまだ1年生なので専門分野に手をつけるのではなく、基盤を作ることに重きが置かれています。現在取り組んでいるのは、11月に実施される「法学検定試験」に向けての勉強です。法学について広い知識が問われる法学検定にチャレンジすることは、専門分野に進む前の良いステップになると考えています。週に一回、決まったペースで面談していただけることで、ほどよい緊張感が得られ、「やらなきゃいけない」という気持ちになります。これからも自分の目標を達成できるよう、継続して勉強に取り組みたいと思います。

# 『就職支援パートナーシップ制度』を全国展開

～パートナー大学間での求人情報閲覧、相談などが可能に！  
全国各地の10大学との協定締結により、就職支援を拡充します～

北九州市立大学は、出身地近郊で就職を希望する学生の就職活動支援を強化するため、Uターン・Iターン就職希望地域の大学で求人情報閲覧等が可能となる「就職支援パートナーシップ制度」を全国へ拡充しました。平成25年11月に、本学と横浜市立大学が「就職支援パートナーシップ」を締結(覚書)してスタートし、平成26年4月1日から2大学から全国10大学(本学を含んで11大学)へこの制度を拡充しました。これにより学生は、就職を希望する地域の本制度参加10大学(以下「パートナー大学」)で、下記のような支援が受けられるなど、学生に対してより質の高い就職支援の展開が可能となります。

支援開始日:平成26年6月2日

## ✓ パートナー大学での支援内容

### 就職支援

大学に提出された地元企業の求人や会社説明会等の情報提供、及び就職相談の実施



### 就職ラウンジの利用

インターネットや書類作成時のデスクの利用開放



### 就職関連資料の閲覧

就職支援部門の書籍等の利用開放



## ✓ 制度のメリット

学生は、在学している大学以外のパートナー大学でも就職活動の支援を受けられるようになります。具体的にはインターネットでは得られない地元優良企業の求人等その地域ならではの情報が得られたり、アドバイスを受けられたりするようになります。全国10のパートナー大学との相互協力・連携により、企業とのマッチングの機会を広げることができ、より質の高い就職活動を支援できます。

### 協定締結大学

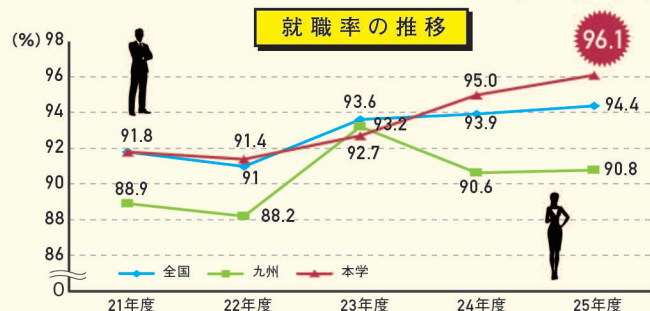
(順不同)

横浜市立大学(幹事校)、北九州市立大学、静岡県立大学、兵庫県立大学、広島市立大学、大阪市立大学、福井県立大学、信州大学、都留文科大学、国際教養大学、名古屋市立大学

協定締結日:平成26年4月1日

## 📁 就職状況(平成25年度大学卒業生)

就職率(就職者数÷就職希望者数)は **96.1%** とバブル期を除き(平成4年度以降)、最高を記録!



本学の就職率は**96.1%**と昨年度より**1.1**ポイント上回った。

**3年連続の上昇**である。

### 平成25年度男女別就職率

(単位:%)

区分	学部	外国語	経済	文	法	地域創生	国際環境工	計
就職率	男	94.9	99.1	87.5	96.8	100.0	100.0	97.5
	女	94.7	96.7	94.9	91.3	100.0	97.1	95.2
	計	94.8	97.8	93.9	94.2	100.0	99.0	96.1

## 📁 地域別就職状況について

北九州市での就職者は**19%**、福岡県(北九州市外)では**28%**、九州(福岡県外)では**14%**と、就職者の約**6割**を九州管内で占めており、地元志向が強くなっている。

# 北九州市立大学創立70周年記念事業 第1弾!

## 学生サポート大作戦 ～寄りそう学生支援～

### 刊行によせて



文学部 比較文化学科  
田部井 世志子 教授

文学部 比較文化学科 田部井世志子教授に聞く

北九州市立大学は、平成28年に創立70周年を迎えます。その記念事業第1弾として、このたび、本学教職員が一丸となって取り組む「学生支援」をテーマにした記録本『学生サポート大作戦～寄りそう学生支援～』を6月13日に刊行しました。「なんでも話せる居心地のよい学生相談室」「3回連続欠席で面談、保護者への早期連絡」「望まない留年・休退学を防ぐ徹底的取り組み」「悩める学生に向き合う教職協働の奮闘記」などをコンセプトに掲げた、全国的に注目される北九州市立大学方式の学生支援の取り組みを余すことなく紹介しています。そこで今回は、編著者の一人である文学部比較文化学科の田部井世志子教授に、本学における学生支援の特長や同書籍に寄せる熱い思いを語っていただきました。

この本が、「本学における学生サポートの根幹を示す良質な引き継ぎ書」として機能したなら、これほどうれしいことはありません。

#### Q.1 近頃の学生気質について どのようにお考えですか?

いつの頃からか「近頃の若者は指示待ち人間が多い」と盛んに言われるようになってきました。私も長く学生と関わる中で、最近は自分から動けない学生が増えてるように感じています。大学でサークルに所属する学生も減少傾向にあり、いわゆる「帰宅部」の学生が増加しているようです。そのためあって、大学で居場所のない学生や、組織で人間同士の摩擦を経験できない学生、打たれ弱い学生が増えているのではないのでしょうか。

#### Q.2 支援の必要性や 学生サポート大作戦立ち上げの 経緯についてお聞かせください。

大学で居場所がなく、また、打たれ弱い学生は、人間関係で何か問題が生じた場合、ひきこもってしまい、なかなか大学に出て来られません。そのように近年、学生の孤立化・とじこもりといった問題が生じています。2008年度に本学の学生を対象に実施した「学生生活実態調査」のアンケート結果をみると、約1割の学生が「悩みを相談できる友人がいない」という事実が分かりました。「そのような学生を放っておくわけにはいかない」。そのような思いから、大学をあげて学生サポートシステムの改革を進めることとなりました。

また、2000年6月に当時の文部省が出した「大学における学生生活の充実方策について」という報告、いわゆる「廣中レポート」というものがあり、この中で「教員中心の大学」から「学生中心の大学」への視点の転換が求められており、本学においてもこの「廣中レポート」の指摘に触発され、「学生の立場に立った大学づくり」を目指そうと考えました。

#### Q.5 これまでの手ごたえと今後の展望についてお聞かせください。

教職協働による新しい学生サポートシステムが始まり7年が経過しましたが、立ち上げ当初に目指していたことが今、実現できているのではないかと考えています。問題はこれを次の世代にどれだけ引き継げるのかということ。担当教職員の異動・退職によってクオリティが左右されることがあってはなりません。立ち上げ時にご苦労された方々が残した精神やこれまでのノウハウ、資料などを包み隠さず掲載したこの本が「本学における学生サポートの根幹を示すもの」「良質な引き継ぎ書」として機能したなら、これほどうれしいことはありません。



#### Q.3 改革の中身、新たな学生サポート システムの特長を教えてください。

2007年10月に「入試から就職まで一貫した教育システム」の構築の一環として、本館1階に学生プラザを開設しました。学生プラザは、就職支援室とプロジェクトルームからなる「キャリアセンターゾーン」と、学生相談室、カウンセリングルーム、保健室からなる「学生相談室ゾーン」で構成されています。後者のゾーンは、学生が抱える「生活」「修学」「進路」「健康」「心理」面などの様々な問題・悩みについて相談を受け、解決の手助けをする役割を担う空間です。

学生相談室には「学生なんでも相談窓口」のコーナーを設けており、「どのようなことでも相談にのります」というスタンスで臨んでいます。常駐する職員は、室長、係長、事務職員、保健師、看護師、臨床心理士などの多職種で構成されています。相談内容に応じて、上記の各専門家はもとより、学生サポート委員(教員)によるサポートも受けることができ、万が一、大学の専門家だけで解決しない場合は学外の専門機関への助力を仰ぐなど、迅速な対応を行っています。様々な専門家が一人の学生をサポートしていく。これが北九大方式のサポートです。

#### Q.4 自分から動けない学生への対応は?

自分から動けない学生を何とかしようとして生まれたのが「早期支援システム」です。まずカリキュラムの中の必修科目や少数教科目の中から「センサー科目」を事前に各学部・学科ごとに決定し、一定の期間、連続して3回欠席した学生のリストを、担当教員が学生相談室に通知するというものです。学生相談室がリストに挙がった学生たちに対して電話などで呼び出しを行い、面談やサポートを実施します。

『学生サポート大作戦～寄りそう学生支援～』は、  
北九州市立大学生協ショップ、ブックセンタークエスト小倉店、喜久屋書店小倉店で販売しています。定価1,800円(税別)

# オープンキャンパススタッフ座談会

7月12日(土)、13日(日)の2日間、北九州市立大学夏季オープンキャンパスが開催されました。

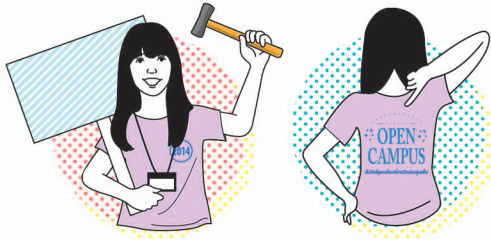
今回も本学の魅力を伝えるための様々な企画を催し、キャンパス内は高校生、保護者ら多くの参加者で賑わいました。

本学のオープンキャンパスは、有志による学生スタッフが企画・運営に参画して行われています。

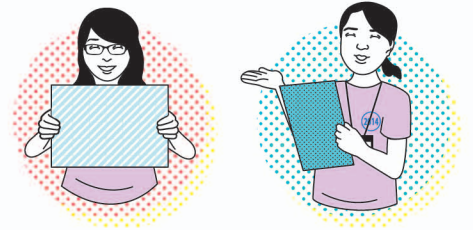
4月から約3か月間、46人の学生が、クリエイティブ班、イベント班、プロモーション班、オペレーション班の4つの班に分かれて活躍しました。

今回は、オープンキャンパスプロジェクトに参加した学生スタッフを代表して、

各班のリーダーが夏季オープンキャンパスの感想やプロジェクトの魅力などについて語り合いました。



## 仲間とお互いを高め合えた 充実の日々がここに!



### Q.2 活動を振り返っての感想は?

**小島** オープンキャンパスは、学生の力だけでは成り立ちません。大学の広報入試課、421Lab.の皆さんや、たくさんの先生方の協力があるからこそ、私たち学生はのびのびと行動することができたのだと思います。周りの人に協力してもらうことの大切さ、感謝することの大切さを学ぶことができました。

**榎田** 当初、自分から進んで動くことができなかった1年生が、今では自主的で能動的な態度を見せてくれます。もちろん、自分自身も昨年より成長したように思います。そんなふうに、他人や自分の成長に気づくことができるのが、このプロジェクトの大きな魅力です。

責任感や決断力が身に付いた!

法学部  
法律学科 3年  
小島 梓さん



リーダーになって自分が成長してきた!

文学部  
比較文化学科 3年  
榎田 知世さん



### Q.1 まずは皆さんの担当を教えてください。

**榎田** 私はクリエイティブ班のリーダーを務めました。オープンキャンパスのPR用動画、ポスター、チラシの企画・制作が主な仕事です。スタッフが着用するTシャツのデザインも私たちが行いました。

**水口** イベント班のリーダーを務めました。在学生がツアーコンダクターとなりキャンパス内を案内する「キャンパスツアー」をはじめ、「クラブ・サークル紹介」「保護者向け説明会」「パネルディスカッション」の4つのイベントを企画・運営しました。

**小島** 私はプロモーション班のリーダーを担当しました。私たちの仕事は、北九州市立大学のオープンキャンパスをより多くの高校生・保護者の方々に知ってもらうための広報活動です。地域の高校に出向いてPRを行うなど、来場者を増やすためのプロモーションに汗を流しました。

**杉谷** 私はオペレーション班のリーダーとして、オープンキャンパスプロジェクト全体の運営と当日の運営という役割を担いました。スタッフの当日シフトを作成したり、来場者をナビゲートするために当日の案内板などを作ったり、みんながいかに効率よく行動できるかということを中心に考えました。

オープンキャンパスに参加してみよう!

文学部  
人間関係学科 3年  
水口 すみれさん



### Q.4 まもなく秋季オープンキャンパスが開催されますが、対象となる高校生にメッセージを。

**杉谷** 北九州市立大学には、オープンキャンパスプロジェクトに代表されるプロジェクト活動、地域活動、海外留学などにチャレンジし、充実したキャンパスライフを送る学生がたくさんいます。そんな在学生とのふれあいを通じて、北九州市立大学の魅力を感じていただきたいと思います。

**水口** 私は高校3年生の時、夏休みが過ぎてもまだ志望大学を決められずにいました。そんなある日、担任の先生から「北九州市立大学で秋季オープンキャンパスがあるから行って見ては?」と勧められ、オープンキャンパスに参加することになりました。当日、キャンパスツアーで私たちのグループを案内してくださった先輩がとても素敵で、「自分もこんな人になりたい」と思ったことがきっかけで私は北九州市立大学への進学を目指そうと思いました。このように北九州市立大学秋季オープンキャンパスは、高校生の皆さんにとっても良いターニングポイントになるかもしれません。北九州市立大学に興味のある人はもちろん、まだ志望大学が決まっていない人はぜひ参加してください。

### Q.3 自分のどのようなところが成長したと思いますか?

**榎田** 私は元々何でも自分でやってしまい、他人に任せるということができない性分なんです。リーダーになっても最初の頃は「なんとか自分でやろう」としていました。しかし、リーダーという仕事を通じて、「自分だけの仕事ではない」ということに気づくことができました。人の意見を受け入れることができるようになったことが成長した点です。

**水口** 私も、人の価値観を柔軟に受容することの大切さを知りました。自分ひとりの価値観だけで企画を作っても、それは自己満足に過ぎません。いろいろな価値観や観点から企画を見つめるからこそ、より多くの人々に届く意味のある企画づくりができるということに気づくことができました。

**杉谷** 私はコミュニケーションの大切さを学びました。自分が伝えたつもりでも、相手はその通りに動いてくれるわけではありません。リーダーである私が持っている情報量と新人メンバーが持っている情報量の差は、開きがあって当然です。だから、人を動かす時は、情報を丁寧に伝えることを心がけるようになりました。

**小島** プロモーション班では、3年生は私一人でした。そのため、先輩たちからの質問・相談は当然私に集中します。今までは、「誰かがやってくれるから大丈夫」と、人任せな感覚でしたが、リーダーとしての活動を通して、今では責任感や決断力が身に付いたように思います。



北九州市立大学の魅力を感じて欲しい!

文学部  
比較文化学科 3年  
杉谷 香波さん





# 北九州市立大学 応援団・チアリーダー部

観る人に「元気・勇気・笑顔」を与えたい。

こんにちは、応援団・チアリーダー部です。現在、チアリーダー8名、応援団1名の合計9名で活動しています。チアリーディングとは、相手と争い、相手を倒すといったスポーツではなく、観ている人たちに元気、勇気、笑顔を与えるというスポーツです。私たちは、そんなチアリーディングの本質である「元気・勇気・笑顔」をモットーに、日々トレーニングに励んでいます。主な活動内容は、硬式野球部の応援や学内イベント、地域の祭りや行事、チアリーディング大会への参加など、多岐にわたります。部員は随時募集中です。全員が大学からチアリーディングを始めた初心者ですので、やる気があり、自分の体力面と精神面を強くしたいという思いがあれば、心配はいりません。主に体育館で練習をしています。9月・10月の野球応援や11月の大学祭、国際車椅子バスケットボール大会ハーフタイムショーでも私たちの演技をご覧いただくことができますので、興味のある方は、気軽に見学に来てください。



チアリーダー部キャプテン  
法学部 法律学科3年  
倉田 梓乃さん

自分たちのリードで皆を一つにする喜び。



応援団 法学部 政策科学科1年  
石原 啓太郎さん

応援団は、学ランを身にまとい、力強い声援と演舞で応援をまとめ上げる役目を担います。野球応援や北九州市立大学における各種行事での演舞が主な活動です。現在、応援団の団員数は私1名のため、毎週土曜日の午前中にOBの先輩方のご指導を仰ぎながら、演舞の練習を行い、さらに平日の自主練習、チアリーダー部との合同練習に励んでいます。これまでに一番印象に残っているのは、今年の春に初めて経験した野球応援です。自分のリードでスタンドの野球部員や学生の皆さんが一つになって応援できた時、そして、相手応援団とのエール交換時には、これまでに経験したことのない充実感と高揚感を味わうことができました。応援団の活動は、大学生活という自由な時間の中で充実感・満足感をたっぷり味わうことのできる活動だと私は思います。在学生のみならず、今からでも遅くありません。応援団の一員として共に活動しませんか。そして、来春、北九州市立大学へ入学されるあなた、皆さんの入部をお待ちしています。



## 夏季スポーツフェスタ 上位入賞チーム

7月5日(土)・6日(日)

スポーツを通じて、大学生活をより健康で充実したものにし、学生同士及び学生と教職員の交流を促進することを目的とした大学行事です。



種目	優勝	2位	MVP
バスケットボール	II部バス	とんだごめす3	井上 彰太
バレーボール(上級者)	sausages	バレーENJOY勢!	黒田 親良
バレーボール(初心者)	バリ坊's A	NGO	梅津 龍比古
卓球	Lil toostylers	初心者ですいません	中津留 ことみ



# 瞬花祭

「地域交流」をテーマに開催



北方キャンパスにおいて、6月29日(日)に瞬花祭が開催されました。瞬花祭のテーマは「地域交流」。地域の方々との交流の場を設けることが市立大学の役割の一つであるという考えのもとに設定されたものです。そこで、今年もフリーマーケットや飲食などの出店、地域団体の活動発表など、「市民と大学の交流」を根幹とした企画を準備。その他、幅広い年齢層の方楽しんでいただけるステージイベントなどを行い、大いに盛り上がりました。



## ひびきのキャンパス

### 平成26年度 ひびきのキャンパス成績優秀者表彰



成績優秀者表彰とは、3年終了時までの累計GPAを基本に成績の優秀な学生を表彰するものです。今年度は下記の15名が表彰対象となり、6月17日(火)に表彰式が行われ、近藤学長から賞状と楯が授与されました。

区分	学 科	最優秀賞	優秀賞
国際環境工学部	エネルギー循環化学科	町田 銀平	新口 加奈子、穴井 貴也
	機械システム工学科	高野 博史	伊藤 孝彰、藤木 大海
	情報メディア工学科	堤 恵里香	手嶋 一夫、平原 和人
	建築デザイン学科	桑山 絹子	塘田 研仁、西田 紘文
	環境生命工学科	山本 佳奈	牟田 諒太、山口 健太



# 『理系女子について語ろう!』を開催しました!!

ひびきのキャンパスの女性教員や卒業生、女子在学生が、仕事や研究、大学進学のことなど幅広い内容で理系女子についてお伝えしました!



理工系女子を育成する取組みについては全国の理工系大学で行われており、北九州市立大学でも例外ではありません。女子率はいまだ10%未満という理工系の大学が多い中、**本学国際環境工学部の女子率は23%**と高くなっており、これは九州では**第1位**、**全国でも第9位**となっています。(朝日新聞社「大学ランキング2014」より)



そこで、この度リーフレット「リケジョ〜理系女子のすすめ〜」を作成し、九州、中国、四国地方の高校450校に配付しました。また、女子高校生を対象として、7月12日(土)・13日(日)に北九州市立大学ひびきのキャンパスで開催されたオープンキャンパスで、「**理系女子**」を応援するイベントを開催

いたしました。ひびきのキャンパスの女性教員、女子研究者(卒業生)、女子

在学生に、女性研究者の現状や就職、理系大学で学ぶこ

となど、それぞれの立場から、『理系女子』について語っていただきました。パネラーには、昨年度本学初の大学ブランド酒「ひびきのの杜」の研究・開発に携わった佐藤 由可衣さんと「ひびきのの杜」のラベルデザインをした坂本 華奈さんに参加していただきました。



# 秋季オープンキャンパス2014 開催!!



開催日時 平成26年 **9月15日(月)・祝** 10:00~16:05 (受付開始 9:30~) **予約不要・入退場自由**

このイベントは、本学の雰囲気を実際に体験していただく、高校生及び保護者を主な対象として行う大学説明会です。各学部で行われる学部学科の説明会や模擬授業、入学試験・留学・学生生活・就職についての相談対応、来場者を在学生が直接案内する「キャンパスツアー」や、保護者向けプログラムとして「保護者説明会・模擬授業」を行います。

## 学部学科説明会



各学部の教員が説明を行います。どのようなことを学ぶのか、学部学科ごとに紹介します。模擬授業では大学生気分を味わえます!ぜひ、参加してみてください。

## 入試・留学等相談コーナー



入学試験、留学、学生生活や就職についての質問にお答えします。何でも相談してください!

## 保護者説明会



入試情報や就職状況など気になる情報をお届けします。また、教員による模擬授業も行います。

## キャンパスツアー



北九大生が大学内を案内する大好評の企画です!大学生活に関する疑問など何でも聞いてください!



ひびきのキャンパス (国際環境工学部) は 平成26年 **11月9日(日)** 開催予定

その他、北方キャンパス文系学部の魅力をお伝えするイベントが目白押し! スケジュール詳細についてはHPをご確認ください。 | <http://www.kitakyu-u.ac.jp/>